

仕様書

1. 業務名：

平成 29 年度 エコアイランド宮古島ブランド化推進事業に係るコミュニケーションプラットフォーム構築業務

2. 背景

本市は基本的な課題として、地下水に生活用水を依存していることから、環境への負荷を低減する環境保全対策を行うこと、沖縄県の離島に位置することから、エネルギー等の資源を地産地消する資源循環の仕組みづくりを行うこと、こうした取り組みを地域経済の活性化に繋げることで、雇用を創出することの 3 点に整理している。

これらの課題を総合的に解決していくために、市では、平成 20 年 3 月に「エコアイランド宮古島宣言」を行い、いつまでも住み続けられる豊かな島づくりを目指し、自然環境と共生しつつ地域資源を活用した低炭素社会の構築に向けて取り組んでいる。

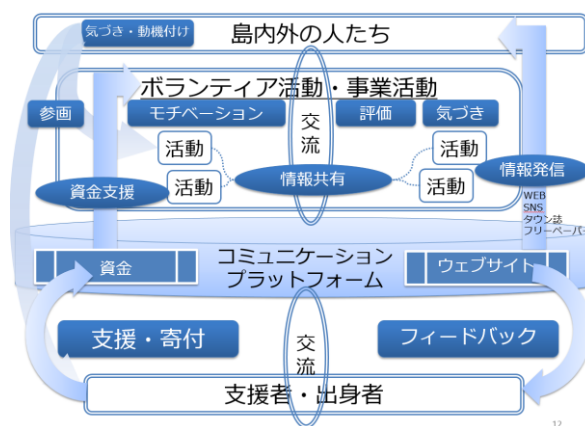
3. 事業の目的

エコアイランド宮古島の取り組みを広く認知・理解させることで、宮古島のさらなる魅力の向上や他地域との差別化を促進し、質の高い一般観光旅行者の増加や、支援者の増加などをを目指す。

4. 事業の内容

現状、「エコアイランドの取り組み」を理由に宮古島を旅行先として選ぶ人はほとんどいないことが明らかになった。ただし、一般観光旅行者数は順調に伸びていることから、順調に伸びている宮古島来訪者をターゲットにし、多くの市民や団体等がエコアイランドに取り組んでいることを伝え、「共感」を得ることで、再来訪者（リピーター）数の増加やファン層の拡大を目指す。

それを実現するためには市民活動が盛り上がり、活動のネットワークが形成され、仲間が増えていく持続的・相乗的な好循環を生み出す仕組みが必要であり、それを支えるコミュニケーションプラットフォーム(右図)を構築する。



5. 委託業務の内容

この委託業務は、本事業のうち、以下の内容を業務の範囲とする。なお、以下の範囲は、必須事項であり、本業務は公募型プロポーザルで事業者を選定することとしていることから、選定された

受託事業者の提案に基づき業務の内容を定めるものとする。

(1) 「エコアイランド宮古島」の共通理解を深めるための標語・ストーリーづくり

- ✓ 昨年度実施したワークショップ等の結果を踏まえて、エコアイランドの再定義およびそれを補完する標語・ストーリーづくりを実施する。

(2) 共通理解された理念をベースにした活動を活性化するためのプラットフォーム構築

- ✓ エコアイランド宮古島グローバルサイトの設計開発
ウェブサイト設計・開発・運営
※ウェブサイト運営は活動の取材、SNS 更新(年 50 回程度)、ブログ更新(年 30 回程度)、ウェブサイト更新を含む
- ✓ 島内において宮古島をテーマにしたワークショップの企画検討及び開催
※10 名程度参加のワークショップを年に数回実施するイメージ。
※参加者への謝金は想定しない。
※開催場所は受託者と協議の上市が提供することを想定。
- ✓ 情報交換等を実施できる聖地づくりの検討

(3) 低炭素補助金制度設計

- ✓ 省エネ機器の買替えを促進し、CO2 排出量を抑制することを目的とし、省エネ効果の高い機器をリスト化するとともに、CO2 排出削減効果に応じた補助金を交付する制度設計を実施する。

(4) 成果報告書の作成

6. 委託業務の期間

契約締結日から平成 30 年 2 月 28 日(水)

7. 委託業務の成果物

成果報告書(紙媒体:正1部、副1部、電子媒体1部(CD-R 等))を提出する。

8. その他

経費の支出状況をまとめた実績報告書1部(支払いの事実を証する書類を添付)を提出する。

以上